



夏を彩る

市内の夏まつりは、8月2日から16日まで各地で開かれました。夜空に広がる真っ黒なキャンバスには大輪の花が、各会場には踊りの輪が広がり、奥州の夏を彩りました。

【水沢花火大会Ⅱ7日】



- ❶ 雨が降り出す中、勇壮な踊りを披露する百鹿大群舞（みちのく盂蘭盆まつり＝江刺区川原町・16日）
- ❷ 色とりどりの衣装を身にまとった約2400人の踊り手の行列（ざっあかまつり＝水沢駅通り・2日）
- ❸ 北京五輪に合わせて、パンダやマスコット入りの七夕飾りが登場（七夕まつり＝江刺区六日町・7日）
- ❹ 厄年連やよさこい団体による総踊りを楽しむ子どもたち（前沢夏まつり＝いきいきスポーツランド、16日）
- ❺ 夜に浮かび上がった夢あかり（同）

カード化で利便性が向上します

- クレジットカードなどと同じサイズなので、いつでも携帯することができ、旅行や出張時などにも便利です。（材質は紙です）
- 家族が同時に医療機関などを受診するときに、それぞれ保険証を提示することができます。
- 通学や長期出張などで遠隔地被保険者証の交付を受けている人は、更新手続きが不要になります。ただし、市外へ住所を移している学生の場合は、引き続き手続きが必要です（対象者には通知）。

保険証使用上の注意事項

この保険証は、国民健康保険の被保険者であることを証明するものですので、医療機関などを受診する際に必ず提示しなければなりません。大切に扱うとともに、サイズが小さくなっていますので、紛失には十分注意してください。

また、高齢受給者証（肌色）を持っている人は、保険証と一緒に提示してください。なお、高齢受給者証は従来どおりのサイズです。

- 保険証の内容に誤りがある場合は、すぐにお問い合わせください。
- 社会保険などほかの健康保険に加入している人が国民健康保険の保険証を持っている場合は、その保険証は使用しないで、至急、国保担当課で国民健康保険をやめる手続きを行ってください。手続きには社保の保険証と国保の保険証どちらも必要です。

【問い合わせ】各総合支所国民健康保険担当課

国民健康保険からお知らせ

保険証をカード化し 1人1枚交付します

10月から国民健康保険の保険証がクレジットカードなどと同じ大きさになります。また世帯ごとに1枚であったものが、1人につき1枚交付する方式に変わります。新しい保険証は9月下旬に郵送しますので、注意事項をよく読み、台紙から切り離して使用してください。

国民健康保険
被保険者証

有効期限
記号番号

氏名
生年月日
世帯主名
住所

性別

資格取得年月日
交付年月日
保険者番号

保険者名 奥州市

印

岩手県奥州市水沢区大手町一丁目1番地 電話 0197-24-2111(代)

新しい国保保険証の実物大様式。被保険者1人に1枚交付されます

地元の舞友太鼓の演奏やもちまきが行われた再開記念イベント



我慢強さで苦樂を乗り越え1世紀

市は8月31日、満100歳を迎えた小野ムツキさんⅡ水沢区佐倉河字前田Ⅱに記念品を贈り、長寿を祝いました。
小野さんは5男4女に恵まれ、若いころは大家族の炊事、洗濯を1人でこなしました。「グチをこぼして実現するなら、誰でも言う」が口癖で、我慢強さは人一倍だったとのこと。



現在は入院中の小野さん

ひめかゆの営業再開に活気と笑顔

岩手・宮城内陸地震で浄化槽などに大きな被害を受けて休業していた焼石クアパークひめかゆが、8月13日から営業を再開しました。

初日から3日間は、地元の納入業者らで組織するひめかゆ協力会（高橋信教会長）が主催して、再開を祝う各種イベントが開かれました。期間中は約2700人の入館者を記録し、例年を上回る上々の滑り出しになりました。初日の開館時間には入館待ちが出るほどの活況で、関係者にも笑顔が広がりました。

市の出来事から